

第29回日本緩和医療学会学術大会

第37回日本サイコオンコロジー学会総会 合同学術大会交流集会 5

リフレクション マッププログラム

(RMP：答えは自分の体験の中にある)

は臨床でどのように活用できるか

リフレクションは、自分の体験を振り返ることで、自分の思考パターンを知り、エンパワーメントを得られる、「学びを深める一連の探求的プロセス」です。

今回、我々は、リフレクションを研修プログラムで構成しやすいようにツールを開発しました。このツールを活用することで、誰でもリフレクションを行いやすくなり、プログラム化しやすいメリットがあります。研修、カンファレンスなど多様な場で活用できると考えています。医師、看護師、薬剤師、臨床心理士など様々な職種で活用可能なプログラムです。

開催日時

2024年6月14日（金）18:20～19:20

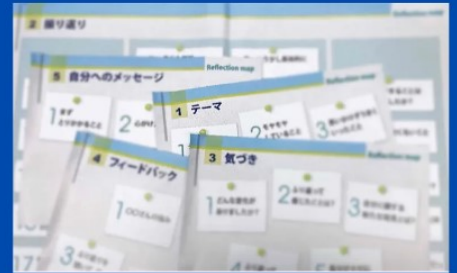
会場

第6会場（神戸国際展示場2号館1階南）

プログラム内容

RMPの進め方をご覧頂いた後に、「RMPを臨床でどのように活用できるか」を皆さんでディスカッションしたいと思います。

ぜひ、お気軽に御参加ください。



主催：EOLリフレクション研究会

代表者：飯岡由紀子

埼玉県立大学大学院 研究開発センター 教授

<https://www.iioka-yukiko.com/>

